

令和6年度
小松市未来型図書館等複合施設基本計画策定支援業務

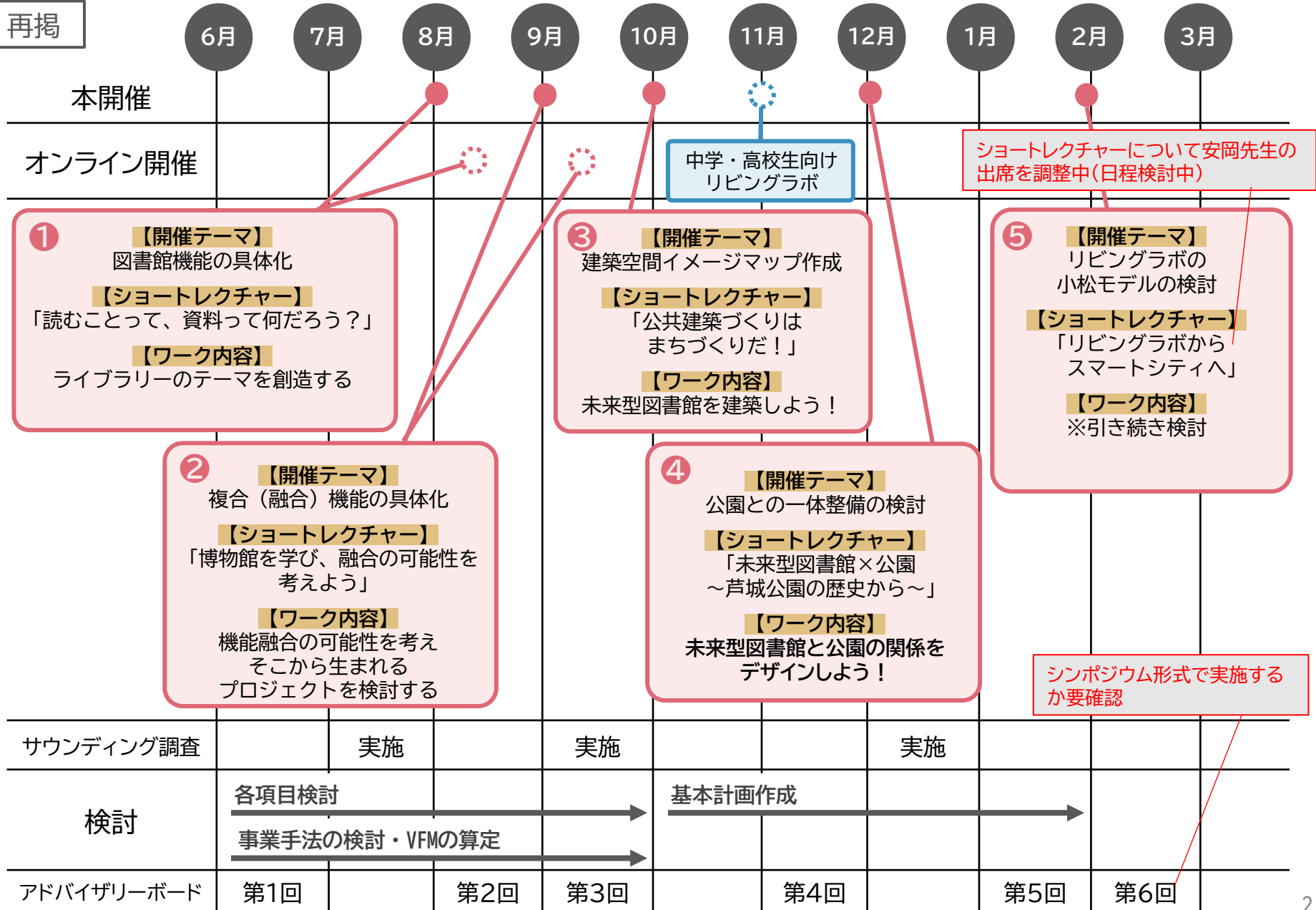
第4回リビングラボ企画案について

2024年10月29日（火）



R6年度こまつリビングラボの開催スケジュール

再掲



第4回リビングラボにおける現状の課題と目的

■ 現状の課題

.....

- ・ 未来型図書館の整備・検討の進捗に合わせ、一昨年・昨年の取り組み内容を踏まえ、リビングラボのワークの内容自体も着実にステップを進めていく必要がある。
- ・ 未来型図書館と芦城公園の連携・活用について検討し、それらがどのように基本計画に反映されるかのつながりを明確にする必要がある。
- ・ 第1回で検討したライブラリーテーマ、第2回で検討したプロジェクト、第3回で検討した未来型図書館の建築イメージを踏まえ、芦城公園の活用イメージの具体化を図っていく必要がある。

■ R6年度第4回リビングラボの目的

.....

- ・ 図書館機能を構成する上で重要な「ライブラリーテーマ」（第1回）、博物館や他の機能との融合・連携による未来型図書館での企画（第2回）、それらを実現する未来型図書館の空間（建築）イメージ（第3回）を踏まえ、未来型図書館と芦城公園の連携・活用について検討する。
- ・ 未来型図書館と芦城公園の連携・活用について、その方策のアイデアを検討することで、芦城公園や既存施設の跡地整備方針への反映につなげていく。

2024年度（令和6年度）第4回 こまつリビングラボ（R6年12月実施）開催フロー案

未来型図書館と公園の関係をデザインしよう！

未来型図書館づくりを考えるための
ショートレクチャーを実施します。

- ①【未来型図書館×公園
～芦城公園の歴史から～】
事務局
- ②【図書館と周辺環境との可能性（案）】
野末教授



●未来型図書館の整備される芦城公園において、季節ごとにどんなことをして過ごしたいか、季節ごとに検討する。その際、誰と（何人で）過ごしているイメージかも併せて考える。※一人で過ごすも可。

季節：春	季節：夏
誰と：	誰と：

ショートレクチャー

自己紹介

個人ワーク(公園活動イメージの検討)

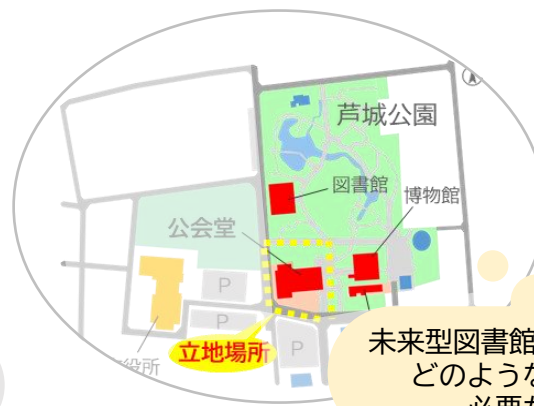
芦城公園での自身の活動イメージの検討

●個人ワークで考えたイメージをグループで共有し、
その体験を実現させるためには、芦城公園に未来型図書館以外にどのような機能・配置が必要か季節ごとにおこる活動・体験と併せて検討する。
※1グループにつき2シーズン検討

参考資料として
配置計画（ゾーニング図）（案）
を配布する



季節ごとに色分けした付箋に
活動と、必要と思われる機能
書き込み配置していく



未来型図書館・公園を連携させ
どのような機能や環境が
必要かを考える

グループワーク

共有

未来型図書館と芦城公園の連携・活用イメージの具体化